

糸島企業が合同で 熊本支援物資配送

地震被災地へ

熊本地震の被災地支援のため、糸島市内の企業から寄せられた飲料や衛生用品などの支援物資を積んだ大型トラックが10日、同市多久の運送会社「イトキュー」



被災地支援の出発式で支援企業社長らと手を合わせたイトキューの中原理臣社長(左から2番目)

の本社を出発した。支援拠点となっている八代トヨオカ地建アリーナ(熊本県八代市)まで同社が無償で配送する。

支援物資はいずれも無償提供。飲料受託加工メーカーの九星飲料工業(糸島市波多江)が同社オリジナルの緑茶と麦茶のペットボトル計約1万7千本を、介護

用品販売のベビーフレンド(同市二丈武)が大人用紙おむつやパッドなど約400袋とすぎ不要の洗濯洗剤「ダシユノン」80個を用意した。

出発前に開かれた式典で、同市の月形祐二市長は「糸島市に奉仕と義の(精神を持った)企業があることを誇りに思う」とあいさつ。イトキューの中原理臣社長は「糸島からの熱い思いをしっかりと現地に届けてきたい」と話し、ドライバーに「安全に気を付けて」と声をかけた。

(向井大豪)